

# 学園だより

This Student Information Booklet contains a variety of useful information for Nagoya University students, including on-campus news as well as extracurricular activities.

vol.163

2014.11

## CONTENTS

コラム / 特集① 全国七大学総合体育大会、東海地区国立大学体育大会 / 文化祭 / トピックス  
 特集② 海外留学体験報告、インターンシップ体験報告 / 企画・学務部の窓 / クラブ活動 / 伝言板 / 災害対策

## COLUMN

### (続) 世界を目指せ

副総長 國枝 秀世

昨年の学園だよりに「世界を目指せ」と言う題名で寄稿しました。その主題は昨年のユニバシアードで金メダルを獲得した経済学部4年生(当時)の鈴木亜由子さんのことでした。更に先輩となる清川正二さんの様に、皆さんスポーツでも社会でも世界で活躍して下さい、と言う私からのメッセージでした。

今年の夏は嬉しい知らせが3つありました。世界の舞台ではないものの、日本一になった学生(グループ)が報告に来てくれました。8月21日-24日に開かれたボートの全日本大学選手権の女子舵手なしペアで農学部4年榊原舞子さんと医学部保健学科3年関根優佳さんが優勝しました。早朝練習を終えて庄内川の艇庫から大学に通う毎日だと聞きました。また9月2日-6日に開催された第12回全日本学生フォーミュラ大会で名古屋大学フォーミュラチームFEM(チームリーダー:小林吾一君:工学研究科M1)が優勝しました。これは設計コンセプトから製作、タイムトライアル、効率性まで様々な項目の総合で争うものです。自動車の愛知の名に恥じない立派な成績です。三つ目は9月3日にテレビ放映された鳥人間コンテスト2014の人力プロペラ機タイムトライアル部門で名古屋大学AirCraftチーム(代表者:横田徳子さん:工学部3年)が優勝しました。

昨年の私のメッセージが功を奏したのか、日本一に輝くチームが3つも現れた事とても嬉しく思います。今回の「学園だより」の題名にある様に、次は世界を目指して欲しいと思います。同時に来年からは、目標にされる訳ですからこれまでを上回る研鑽を積んで欲しいと思います。今年の七大会で名大は総合5位と振るわなかったのですが、全ての運動部が今回の朗報を励みにレベルアップに努力してくれることを期待します。3年後には名古屋で七大会が開かれ、6年後には東京オリンピックが開催されることも今から考えておいて下さい。

# 特集① 全国七大学総合体育大会

## 第59代名古屋大学体育会委員長 総評

今年の第53回全国七大学総合体育大会は京都大学主管で行われ、9月27日に無事閉会式を終えることができました。昨年行われたアイスホッケー競技に始まった七大学戦は、最終競技である体操・卓球・自動車競技まで目を離せない熱い戦いを見せてくれました。われらが名古屋大学はというと、例年は上位に食い込めているはずの序盤の競技から今年は思うように得点が取れず、苦しい戦いが続き、今年は総合成績5位に終わりました。しかし、そんな中でも例年にはない輝きを放った競技もたくさんありました。選手達は、試合や交流会などで他大学の選手と友人となり、有意義な大会にすることができたことと思います。七大学戦で全国に行き、全国に友人を作ることができるのも七大学戦の大きな魅力であり、醍醐味であるといえるでしょう。次回の大会は東北大学主管で行われます。名大が優勝するためには全競技が一つでも上の順位に行くことが必要だと思います。そのためには、毎年下位に低迷している運動部が基礎的な能力の向上を図り、体育会全体の底上げをすることが必要なだけでなく、常勝チームの育成が必要とされていると言えます。これまで色々な取り組みを行ってきましたが、今後も取り組みを続け来年の大会こそは総合優勝できるように尽力してまいります。みなさん応援よろしくお祈りします。七大学戦は1962年に第1回大会が行われてから「学生主体の運営」を守り現在まで引き継がれて今年で第53回大会を迎えました。これからも途切れることなく七大学戦を運営し続けられるように、また、一段と皆様に愛される七大学戦となるように1年間努力してまいります。最後になりますが、主管校である京都大学体育会の皆様をはじめとする七大学戦を支えてくださる関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

第59代名古屋大学体育会委員長 川地 洋輔

### ◆◆◆◆◆ 第53回全国七大学総合体育大会成績表 ◆◆◆◆◆

競技種目	北海道大学		東北大学		東京大学		名古屋大学		京都大学(注釈)		大阪大学		九州大学		
	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	
アイスホッケー	1位	10	3位	6	2位	8	7位	1	4位	4	6位	2	5位	3	
スキー	3位	6	1位	10	2位	8	4位	4	7位	1	5位	3	6位	2	
航空	4位	4	5位	3	1位	10	2位	8	3位	6	7位	1	6位	2	
馬術	5位	2	1位	8	4位	3	3位	4	2位	6	該当なし	不参加			
柔道	3位	5	2位	8	3位	5	6位	1.5	5位	3	1位	10	6位	1.5	
バスケットボール	男子	7位	1	1位	10	5位	3	2位	8	6位	2	3位	6	4位	4
	女子	3位	6	5位	3	6位	2	2位	8	4位	4	7位	1	1位	10
ラクロス	男子	6位	2	7位	1	2位	8	5位	3	4位	4	3位	6	1位	10
	女子	6位	2	2位	8	4位	4	5位	3	1位	10	3位	6	不参加	
ヨット※1	5位	1	2位	4	4位	2	順位なし		3位	3	順位なし		1位	6	
少林寺拳法	7位	1	4位	4	1位	10	6位	2	3位	6	2位	8	5位	3	
硬式テニス	男子	6位	2	2位	8	1位	10	5位	3	3位	6	7位	1	4位	4
	女子	3位	4	4位	3	6位	1	2位	6	5位	2	1位	8	該当なし	
空手道	男子	3位	6	7位	1	1位	10	4位	4	2位	8	6位	2	5位	3
	女子	4位	4	3位	6	7位	1	6位	2	2位	8	1位	10	5位	3
剣道	男子	2位	8	3位	6	1位	10	7位	1	4位	4	6位	2	5位	3
	女子	5位	3	4位	4	3位	6	1位	10	6位	2	7位	1	2位	8
水泳	男子	5位	3	3位	6	4位	4	6位	2	1位	10	2位	8	7位	1
	女子	2位	8	4位	4	1位	10	6位	2	5位	3	3位	6	7位	1
陸上競技※2	男子		1		1		1		1		1		1		1
	女子		1		1		1		1		1		1		1
バレーボール	男子	6位	2	3位	6	2位	8	1位	10	5位	3	7位	1	4位	4
	女子	2位	8	4位	4	5位	3	1位	10	3位	6	6位	2	7位	1
硬式野球	7位	1	2位	8	1位	10	3位	6	4位	4	5位	3	6位	2	
バドミントン	男子	3位	6	7位	1	5位	3	6位	2	4位	4	1位	10	2位	8
	女子	2位	8	3位	6	6位	2	7位	1	4位	4	5位	3	1位	10
準硬式野球	7位	1	1位	10	2位	8	4位	4	6位	2	5位	3	3位	6	
ハンドボール	3位	6	5位	3	不参加		4位	4	2位	8	1位	10	6位	2	
フェンシング	該当なし		3位	3	2位	4	該当なし		1位	6	4位	2	5位	1	
弓道	男子	6位	2	2位	8	3位	6	5位	3	1位	10	7位	1	4位	4
	女子	1位	10	2位	8	3位	6	5位	3	6位	2	4位	4	7位	1
相撲	承認団体		1位	8	2位	6	3位	4	4位	3	5位	2	6位	1	
水球	該当なし		承認団体		2位	4	3位	3	1位	6	4位	2	5位	1	
アーチェリー	6位	2	4位	4	3位	6	5位	3	2位	8	1位	10	7位	1	
ソフトテニス	男子	4位	4	3位	6	5位	3	2位	8	6位	2	7位	1	1位	10
	女子	1位	6	5位	1	該当なし		2位	4	該当なし		4位	2	3位	3
ソフトボール	承認団体		6位	1	5位	2	4位	3	1位	8	2位	6	3位	4	
ゴルフ	6位	2	2位	8	3位	6	5位	3	4位	4	7位	1	1位	10	
自動車	3位	6	1位	10	2位	8	6位	2	7位	1	5位	3	4位	4	
卓球	男子	4位	4	2位	8	3位	6	5位	3	6位	2	1位	10	7位	1
	女子	7位	1	1位	10	4位	4	3位	6	6位	2	2位	8	5位	3
体操	4位	4	3位	6	2位	8	5位	3	7位	1	1位	10	6位	2	
総合得点	153		224		220		159.5		180		177		145.5		
総合順位	6位		1位		2位		5位		3位		4位		7位		

- 1位 東北大学 224 pt
- 2位 東京大学 220 pt
- 3位 京都大学 180 pt
- 4位 大阪大学 177 pt
- 5位 名古屋大学 159.5 pt
- 6位 北海道大学 153 pt
- 7位 九州大学 145.5 pt



※1. ヨットは、大阪大学と名古屋大学の両大学は不参加競技があるため順位なし。  
 ※2. 陸上競技は、台風の影響により中止。全大学に1ポイントずつ加算。  
 参考:  
 ・「不参加」は、該当大学に体育会所属の運動部はあるが参加しなかった場合をいい、0点となるが該当団体数には含める。  
 ・「該当なし」は、該当大学に体育会所属の運動部がない場合をいい、該当団体数に含めない。  
 ・「承認団体」は、大会規約により特に参加が認められた該当大学の体育会に所属していない団体をいい、該当団体数に含めず、順位及び得点はつかない。  
 ・該当団体数に応じて順位と得点は異なる。該当団体数7の場合：(左から順に1位2位...)108.64.3.2.1 該当団体数6の場合：8.6.4.3.2.1 該当団体数5の場合：6.4.3.2.1 該当団体数4の場合：4.3.2.1

# 特集① 東海地区国立大学体育大会

## 第63回東海地区国立大学体育大会 -男子3位、女子4位-

第63回東海地区国立大学体育大会の各競技が、主に6・7月の土・日曜日に開催されました。本大会は、東海地区(愛知県・岐阜県・三重県・静岡県)の8つの国立大学が運営している伝統ある体育大会で、参加する8大学が輪番で複数の競技の運営を担当する分散開催方式を採用しています。今年度は岐阜大学が幹事大学として、東海地区の各会場で男子20種目、女子15種目が実施されました。(雨天中止の競技等を含む。)

総合成績では、本学は男子が3位入賞、女子が4位という結果となりました。



### ◆◆◆◆◆ 第62回東海地区国立大学体育大会成績結果一覧 ◆◆◆◆◆

- 1 日 時 平成26年 5月24日(土)・25日(日),31日(土)・6月1日(日),7日(土)・8日(日),14日(土)・15日(日),21日(土)・22日(日),28日(土)・29日(日)  
7月5日(土)・6日(日),12日(土)・13日(日),19日(土)・20日(日)
- 2 場 所 岐阜メモリアルセンター長良川競技場他20会場
- 3 幹事大学 岐阜大学
- 4 成績

競技種目	大学名	岐阜大		名工大		豊技大		静岡大		浜医大		愛教大		三重大		名古屋大		備 考
		順位	得点	順位	得点													
1 陸上競技		5位	4.0	6位	3.0	8位	1.0	2位	8.0	7位	2.0	1位	10.0	3位	6.0	4位	5.0	
2 水泳		2位	8.0	5位	4.0	8位	1.0	4位	5.0	7位	2.0	6位	3.0	3位	6.0	1位	10.0	
3 硬式野球																		1日目雨天中止,2日目オープン競技
4 準硬式野球		5位	2.5	2位	8.0	5位	2.5	5位	2.5	3位	5.5	1位	10.0	5位	2.5	3位	5.5	3位,4位の区別なし,5位以下は順位なし
5 硬式テニス		8位	1.0	5位	4.0	6位	3.0	1位	10.0	7位	2.0	4位	5.0	2位	8.0	3位	6.0	
6 ソフトテニス		1位	8.0	2位	6.0	5位	2.0	5位	2.0	5位	2.0	3位	5.0	4位	4.0			前日雨天による1日中止のため試合形式変更5位以下順位なし
7 バスケットボール		4位	3.0	1位	6.0	6位	1.0	3位	4.0			5位	2.0	2位	5.0			
8 バレーボール		1位	8.0	4位	4.0	7位	1.0	2位	6.0	6位	2.0			3位	5.0	5位	3.0	
9 卓球		6位	1.0	2位	5.0			1位	6.0			5位	2.0	4位	3.0	3位	4.0	
10 バドミントン		1位	10.0	6位	3.0	5位	4.0	2位	8.0	8位	1.0	7位	2.0	4位	5.0	3位	6.0	
11 サッカー				6位	2.0	7位	1.0	2位	6.0	5位	3.0	3位	5.0	4位	4.0	1位	8.0	
12 ハンドボール		1位	6.0	3位	4.0			5位	2.0			2位	5.0	6位	1.0	4位	3.0	
13 柔道		1位	6.0	5位	1.5	5位	1.5	3位	4.0			4位	3.0			2位	5.0	5位以下は順位なし
14 剣道		1位	10.0	6位	3.0	7位	2.0	2位	8.0	8位	1.0	3位	6.0	5位	4.0	4位	5.0	
15 空手道		3位	5.0	7位	1.0			2位	6.0	6位	2.0	4位	4.0	5位	3.0	1位	8.0	
16 弓道		2位	6.0	4位	4.0	5位	2.0	5位	2.0	1位	8.0			5位	2.0	3位	5.0	5位以下は順位なし
17 体操		1位	6.0	4位	3.0			3位	4.0			5位	2.0	-	0.0	2位	5.0	三重大不参加(委員会後)
18 馬術		2位	5.0	1位	6.0			5位	1.5			5位	1.5	3位	3.5	3位	3.5	3位,4位の区別なし,5位以下は順位なし
19 アーチェリー		4位	2.0					3位	3.0			5位	1.0	1位	5.0	2位	4.0	
20 少林寺拳法		4位	2.0					1位	5.0			3位	3.0	2位	4.0	-	0.0	名大不参加(委員会後)
合計得点			93.5		67.5		22.0		93.0		30.5		69.5		71.0		86.0	
男子順位			1位		6位		8位		2位		7位		5位		4位		3位	

競技種目	大学名	岐阜大		名工大		豊技大		静岡大		浜医大		愛教大		三重大		名古屋大		備 考
		順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	
1 陸上競技		3位	5.0	6位	2.0			2位	6.0	7位	1.0	1位	8.0	5位	3.0	4位	4.0	
2 水泳		1位	6.0					6位	1.0	4位	3.0	2位	5.0	5位	2.0	3位	4.0	
5 硬式テニス		6位	2.0			-	0.0	1位	8.0	3位	5.0	5位	3.0	2位	6.0	4位	4.0	豊技大不参加(委員会後)
6 ソフトテニス		4位	3.0	2位	5.0			1位	6.0	5位	1.5	5位	1.5	3位	4.0			前日雨天による1日中止のため試合形式変更5位以下順位なし
7 バスケットボール		3位	3.0					1位	5.0			2位	4.0	5位	1.0	4位	2.0	
8 バレーボール		3位	4.0	-	0.0			2位	5.0	5位	2.0	1位	6.0			4位	3.0	名工大不参加(委員会後)
9 卓球		2位	5.0	6位	1.0			4位	3.0			3位	4.0	5位	2.0	1位	6.0	
10 バドミントン		5位	3.0	4位	4.0			2位	6.0	3位	5.0	1位	8.0	6位	2.0	7位	1.0	
12 ハンドボール		1位	4.0					-	0.0			2位	3.0	3位	2.0			静大不参加(委員会後)
13 柔道																		団体戦成立せず
14 剣道		1位	6.0					4位	3.0	6位	1.0	5位	2.0	3位	4.0	2位	5.0	
15 空手道		4位	3.0					2位	5.0	1位	6.0	3位	4.0	6位	1.0	5位	2.0	
16 弓道		2位	6.0	3位	5.0	7位	1.0	6位	2.0	1位	8.0			4位	4.0	5位	3.0	
17 体操																		オープン競技
19 アーチェリー																		団体戦成立せず
合計得点			50.0		17.0		1.0		50.0		32.5		48.5		31.0		34.0	
女子順位			1位		7位		8位		1位		5位		3位		6位		4位	

※男子の体操競技については、第2回運営委員会後に1大学が辞退したため、6大学が参加したものと順位(得点)付けを行った。 ※男子の少林寺拳法競技については、第2回運営委員会後に1大学が辞退したため、5大学が参加したものと順位(得点)付けを行った。 ※女子の硬式テニス競技については、第2回運営委員会後に1大学が辞退したため、7大学が参加したものと順位(得点)付けを行った。 ※女子のバレーボール競技については、第2回運営委員会後に1大学が辞退したため、6大学が参加したものと順位(得点)付けを行った。 ※女子のハンドボール競技については、第2回運営委員会後に1大学が辞退したため、オープン競技とはせず、4大学が参加したものと順位(得点)付けを行った。

# 文化祭

## 第59回東海地区国立大学文化祭

本年度の東海地区国立大学文化祭は静岡大学が当番校となり、10月18日(土)・19日(日)に、「静岡市民文化会館」にて開催されました。参加団体は本学の美術部門2団体、音楽部門4団体の計6団体のほか、以下のとおり各大学から参加しています。

### ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 第59回東海地区国立大学文化祭プログラム ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

#### 【演劇部門】

会場：静岡市民文化会館 中ホール

開催日	上映時間	大学名	サークル名
10月18日(土)	10:30~11:20	豊橋技術科学大学	総合文化部(演劇部門)ギカドラ
	11:50~12:15	豊橋技術科学大学	ダンスサークル gille workers
	13:00~14:00	静岡大学	演劇部
	14:30~14:45	静岡大学	ダンス部

#### 【音楽部門】

会場：静岡市民文化会館 大ホール

開催日	演奏時間	大学名	サークル名	
10月18日(土)	10:00~10:30	静岡大学	軽音楽愛好会(浜松) The Lemons	
	10:30~11:00	名古屋大学	芸学部 後天性自己顕症候群	
	11:00~11:30	岐阜大学	フォーク村	
	11:30~12:00	名古屋工業大学	PMC祭ん the tillons	
	12:30~13:00	愛知教育大学	音楽サークル SPOON	
	13:00~13:30	愛知教育大学	フォークソング部 Matsui baca nander	
	13:30~14:00	名古屋大学	フォークソング同好会 headache	
	14:00~14:30	豊橋技術科学大学	J A Z Z 研究会	
	14:30~15:00	名古屋工業大学	第一軽音楽部 A.F.Q	
	15:00~15:30	名古屋大学	ジャズ研究会	
	15:30~16:00	豊橋技術科学大学	軽音楽部 D7sus4 SBH	
	16:00~16:30	豊橋技術科学大学	軽音楽部 D7sus4 おゆき。	
	16:30~17:00	豊橋技術科学大学	軽音楽部 D7sus4 ミカミミズ	
	17:00~17:30	豊橋技術科学大学	軽音楽部 D7sus4 Nussy In The Lake	
	10月19日(日)	10:30~10:40	名古屋工業大学	合唱団
		10:40~11:05	名古屋工業大学	ギターアンサンブル部
11:05~11:35		岐阜大学	アコースティックギターサークル 映 ひろむ	
11:35~12:05		愛知教育大学	アカベラサークル Premier	
12:45~12:55		名古屋大学	アカベラサークル JPact THE POPCORN	
12:55~13:05		名古屋大学	アカベラサークル JPact 流(はる)	
13:05~13:15		名古屋大学	アカベラサークル JPact Way☆Be	
13:15~14:45		豊橋技術科学大学	アカベラサークル J.U.S.T.	
14:45~15:15		名古屋工業大学	吹奏楽団	
15:15~15:25		静岡大学	混声合唱団	

#### 【美術部門】

会場：静岡市民文化会館 B展示室

開催日	部門	大学名	サークル名
10月18日(土) ・ 10月19日(日)	絵画	名古屋大学	美術部
		名古屋大学	水彩部
		岐阜大学	美術部
		豊橋技術科学大学	総合文化部(美術部門)
		三重大学	美術部
		静岡大学	美術部(静岡)
	写真	静岡大学	美術部(浜松)
		岐阜大学	写真研究会
		豊橋技術科学大学	総合文化部(写真部門)
		愛知教育大学	写真サークル RAW
手芸	三重大学	写真部	
	静岡大学	写真部(静岡)	
		愛知教育大学	手芸サークル CRAFT



## トピックス

## 『就活サポーター』始まる - 頼りになる先輩が就職活動を支援します -

就活サポーターの活動とは、就職活動を終え希望の進路を獲得した先輩が、これから就職活動を始める後輩の支援をする活動です。

苦労して内定を得た貴重な体験をもとに、毎年、この季節から自分たちの卒業直前まで、就職活動生の迷いや悩みにこたえながら、効果的な情報収集のしかたなどのアドバイスを通じて、就職活動を応援します。

就活サポーターは男性・女性、文系・理系、学部生・大学院生、企業内定者・公務員や教員内定者など様々です。気軽に訪れているいろいろな質問をすることで自分らしい進路をつかんでください。活動の詳細については **Facebook** 又は **Twitter** からチェックできます。

## 平成 26 年度の活動

- 活動場所：企画・学務部学生支援課就職支援室（工学部7号館B棟）
- 活動内容：現在個別に相談を受け付けています。  
希望の方は、下記の連絡先または就職支援室窓口にお問い合わせください。  
連絡先：syusapo2016@gmail.com

※最新のイベント等は下記の Facebook、Twitter ページにてご確認ください。

【Facebook】名大就活サポーター 2015      【Twitter】@syusapo2016

## 必携『就活手帳2015』及び『就活手帳2015データブック』

就職支援室

学部3年生、博士課程前期課程1年生向けに『就活手帳2015』及び『同2015データブック』を発行しました。名古屋大学の就職活動支援や、就職活動の進め方、2014年3月に卒業・修了した先輩の就職先に関する資料など、ためになる情報が掲載されています。就職支援室及び所属学部・研究科の教務担当掛で配布中です。ガイダンス等の情報も載っていますので、是非入手して就職活動に役立ててください。



企画・学務部学生支援課

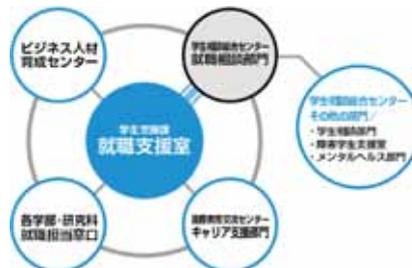
## 就職業務について

本学では、就職希望者に対して様々なキャリアサポートガイダンスやセミナーを開催しています。就職活動に対するレクチャーを受ける絶好の機会ですので、ぜひ参加して下さい。

開催予定は学内の掲示板やホームページ、メールマガジンなどで、日程や内容を確認して下さい。イベント参加予約は、名古屋大学ポータル「就職支援タブ」または就職支援室にて受け付けています。

なお、本学学生生活委員会及び就職支援担当グループの指導・助言の下に、企画・学務部学生支援課及び各学部・研究科に就職担当者を置き、皆さんの就職活動が円滑に進められるように、就職情報の収集、求人情報の提供、卒業・修了者の就職先の把握など、就職指導の任に当たっていますので、お気軽にご相談ください。

また、求人票や企業選択のための資料は、下記の場所で閲覧できます。



大学内には悩みや疑問を一緒に解決できる場所もあります。就職関係や進路について、何かヒントが欲しい時には是非上記の部局にお尋ねください。

学部・研究科等	掛 等	内線番号	就職資料設置場所
企画・学務部学生支援課	就職支援室	2176	学生支援課内就職支援室（工学部7号館B棟）
文 学 部	文系教務課教務グループ（文）	2206	文系総合館1階及び講義棟男子トイレ横掲示板
教 育 学 部	文系教務課教務グループ（教育）	2606	
法 学 部	文系教務課教務グループ（法）	2317	
経 済 学 部	文系教務課教務グループ（経済）	2357	
国際開発研究科	文系教務課教務グループ（国際開発）	4957	
国際言語文化研究科	文系教務課教務グループ（国際言語）	4881	
情報文化学部	教務学生掛	4728	SIS インフォメーションコーナー（情報文化学部棟1階）
理 学 部	教務学生掛	2808	各学科事務室及び教務学生掛
工 学 部	教務課学生支援掛	3599	各学科・専攻事務室及び教務課就職資料コーナー
農 学 部	教務学生掛	4010	農学部講義棟2階教務学生掛ロビー
多元数理科学研究科	教務学生掛	2808	進路情報室（多元数理科学棟 257 室）
環境学 研究科	大学院掛	4272	就職資料コーナー（環境総合館3階ラウンジ）
情報科学 研究科	大学院掛	4722	SIS インフォメーションコーナー（情報文化学部棟1階）
医学部（保健学科）	教務学生掛	1518	教務学生掛及び THP セミナー室
医学系 研究科	大学院掛	2431	学務課大学院掛（就職資料コーナー）
創薬科学 研究科	創薬科学研究科事務室（教務担当）	6775	就職情報コーナー（理学部B館4階B423）
国際教育交流センター	キャリア支援部門	6768	国際教育交流センター（国際棟）107号室

# 特集② 海外留学体験報告

## タイ留学

農学部4年 青葉璃沙

日本にいてもタイにいても、そしてどの国の人からも、なんでタイに留学なの?!と何度も聞かれました。

私も学べる内容を調べて、体験記等を読んでいたので留学への期待は大きかったのですが、タイは発展途上国という思い込みがあったので学業のことだけでなく生活においても少し不安なところがありました。しかし実際は、首都バンコクは高層ビルが立ち並び、外国人とすれ違う機会も多く大変国際的で活気あふれる魅力的な都市でした。

タイで学んだことは、日本で専攻している応用生命科学内容とは異なり、土壌学や作物学などの基礎からタイの農業についてと農業普及についてでした。特にタイならではの農業における問題をディスカッションしたり、グループプレゼンテーションをしたりと現地の学生と多くのことを語り合えたことは有意義でした。また教授の方々も親身になってくれ、予定になかった現地でのインターンシップの要望も叶えていただけたのでとても満足です。

生活面では、ほとんど外食だったので現地で知り合った留学生と色々なところに食べに出かけたり、おいしいレストランをお互いに教えてあったりしていました。中にはここで食べて大丈夫なのと思えるような路上レストランでの食事もしました。またタイは、食費や住居費また旅費などの物価が日本と比べると安いので、気軽にいろんなことに挑戦できました。中でも自然の中へトレッキングに行き、洞窟の中を探検したことは一番の思い出です。

この留学中タイ国内でデモやクーデターが起きましたが、幸い大学での勉強や日常生活には支障はありませんでした。そういった経験も含めタイでのすべての出来事が何もかも新鮮で面白いことばかりでした。私はせっかちなところと、悩み事を深刻に考えてしまったり手につかなくなってしまうところがあったのですが、タイ人がよく使う「マイベンライ（気にしない）」という言葉の通りあせらずゆったり生活している影響を受けてか、あまりせっかちじゃなくなり、また悩んでも明るく前向きになりました。

最後に留学をしたいと漠然と思っている方にお伝えしたいのは、素直に直感に従って行動してほしいということです。私は留学する前に色々悩みました。しかし今になって思うのはやはり留学したことによりタイを選んでとても良かったということです。みなさんは将来何をしたいか、どんな環境があるかや向いているかを向き合ったうえで留学先を決めてほしいと思います。また自分にあった自分だけの留学体験をみなさん是非してください。



(筆者・右から二番目)

# 特集② インターンシップ体験報告

## インターンシップを終えて

情報文化学部自然情報学科 3年 関谷沙也加

私は、8月27日から31日までの5日間、ドリームシアター岐阜というところでインターンシップに参加しました。ドリームシアター岐阜とは、「文化的体験や創造を通して、心身ともに健全な青少年を育成することに寄与する。また、生涯学習の拠点施設として、幅広く市民の期待に応える。」という基本理念に基づいてつくられた、公益財団法人である岐阜市教育文化振興事業団が管理している施設です。具体的には、パソコンルームや音楽スタジオ、メインホールがあったり、子どものフロアというフロアで、子どもたちが物作りや大道芸など自由に遊べるようになっていたりします。また、そこでは様々なイベントが行われており、私も、レザープレスレット作り、木のパチンコ作り、バンド交流会など、たくさんのイベントのお手伝いをさせていただきました。私がこのドリームシアター岐阜に応募したのは、将来、地元で市民の方々と多く関わる仕事をしたいと思っていたことからでした。

実習前は不安ばかりでしたが、職員の方々がとても親切に接して下さり、徐々に緊張がほぐれ、のびのびとインターンシップに参加することができました。実習内容としては、主に、クラフト体験で使用する道具の作成や、イベントの補助、子どものフロアで子どもたちとふれ合うことを体験しました。道具の作成では、その膨大な仕事量と細かさにより圧倒され、働くことの厳しさを学びました。しかし、実際のイベント中や、子どものフロアでのお客さんや子どもたちの笑顔を見ると、そういった厳しさや疲れも忘れ、働くことの喜び、やりがいを感じました。また、幅広い業務を体験させていただいたり、職員の方から様々なお話を伺ったりすることで、職員から参加者までみんなが楽しめる企画を行うためには、裏での多くの苦労が不可欠であると実感しました。

このインターンシップに参加して最もよかったと感じたのは、現場の雰囲気というものをリアルに体験できたことです。漠然としか考えていなかった「働く」ということが、以前よりも現実的に考えられるようになりました。5日間という短い期間でしたが、非常に充実した貴重な経験を行うことができました。ここで学んだことを、今後の就職活動や、実際に社会人として働く上で活かしていきたいです。

最後に、丁寧にご指導くださったドリームシアター岐阜の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



# 企画・学務部の窓

## ごみの全学一元回収・処理

環境安全衛生管理室

本学では平成12年4月から「ごみの全学一元回収・処理」を実施しています。その中で、現在一般廃棄物（ごみ）を22項目に分類し、分別回収・処理を行い、学内から排出される一般廃棄物（ごみ）の減量化・再資源化に取り組んでいます。

また、平成12年10月1日から、これまでの「古紙・紙ごみ再資源化」をさらに一歩進め、全ての古紙・紙ごみについて全学一元回収を行い、再資源化を図っています。これにより名古屋大学から排出されるコピー用紙・シュレッダーごみ等の古紙類については、学内リサイクル古紙としてトイレトペーパー等に資源化処理されます。

ゴミの減量化、分別回収・処理を行うことは、事業所としての大学の社会的責任であり、また循環型社会形成への意識改革、教育研究における安全性の確保、地域社会の環境保全、環境教育の具体的実践とも関連します。ご理解の上、ごみ減量化と、キャンパス環境の美化にご協力をお願いします。

### 分別回収にご協力を！

#### ごみの分類

1. 可燃ごみ
2. 不燃ごみ
3. かん
4. びん
5. ペットボトル
6. 牛乳パック
7. 発泡スチロール
8. 食器トレイ (発泡スチロール製)
9. 新聞紙
10. 広告・チラシ類
11. コンピュータ用紙
12. 段ボール箱
13. ファイル類
14. 雑誌・書籍
15. コピー用紙
16. 機密書類
17. シュレッダーごみ
18. 紙片・葉書・封筒・ノート類
19. 蛍光灯
20. 乾電池
21. 粗大ごみ
22. 厨芥ごみ

### 名古屋大学ごみ減量化宣言

名古屋大学の構成員は、教育研究活動の結果排出される一般廃棄物（ごみ）の発生を抑制（reduce）するとともに、分別回収を行い、その再利用（reuse）、再資源化（recycle）に努め、廃棄物の資源化、減量化を促進することは大学としての社会的責任であることを自覚し、全学一元化方式による分別回収・処理を推進する。

（「名古屋大学一般廃棄物（ごみ）回収・処理のためのガイドライン」より抄録）

#### ● 一般廃棄物（ごみ）の分別と回収方法

- 1) 名古屋大学では、一般廃棄物（ごみ）を左のように22項目に分類し、分別回収を行います。
- 2) 学内共通部分から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、かん、びん、ペットボトルは学内共通ごみ回収容器による回収とします。
- 3) 研究室など屋内から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、かん、びん、ペットボトルは指定ごみ袋回収とします。
- 4) 学内共通ごみ回収容器（屋外及び屋内）からのごみは環境指導員が回収しますので、回収容器の種類に従って分別してください。
- 5) かん、びん、ペットボトル、牛乳パックは生協にも分別回収容器が設置されていますので、利用してください。
- 6) 古紙も10種類に分けて、分別回収を行います。
- 7) 蛍光灯、乾電池は、それぞれ集中分別回収のためコンテナとドラム缶を設置しています。

#### ● ごみ袋の種類と回収

- 1) ごみ袋は、次の5種類の名古屋大学指定ごみ袋とします。  
(1) 可燃ごみ [レモンイエロー（赤色文字）袋]、(2) 不燃ごみ [レモンイエロー（緑色文字）袋]、(3) かん [透明袋]、(4) びん [透明袋]、(5) ペットボトル [透明袋]
- 2) ごみ袋は学内指定集積場において指定日時の即日回収となります。
- 3) ごみ袋には排出責任者が分かるように、必要事項を必ず記入してください。

#### ● 環境指導員（ごみパトロール隊）の巡回指導

学内に環境指導員室を設置し、ごみの分別回収についての巡回指導を行います。

#### ● 一般廃棄物（ごみ）についての相談

環境指導員室 …… 内線 4530（外線 052）789 - 4530）



# 企画・学務部の窓

ハラスメントのないキャンパスにするために

心のつぶやきを  
私たちに  
聞かせてください。

「ハラスメント」は多くの場合NO!と言えない状況で起こります。  
つらい思いをしているあなたは、決して悪くない。  
もしひとりで悩んでいるのなら、私たちに聞かせてください。  
専門カウンセラーが今後の対策について一緒に考えます。  
もし今現在、問題に直面していなかったとしても「ハラスメント」を正しく知って理解してください。  
大学生生活を豊かなものにするために、大切なことです。

## セクシュアル・ハラスメント

### 【定義】

セクシュアル・ハラスメントとは、次にあげる行為を代表とする人権侵害行為です。

- 行為者の意図にかかわらず、性的な関心や欲求に基づく言動により、相手や周囲の者を不快にさせること。
- 相手の望まない性的な言動
- 交際または性的関係の強要
- 性的な画像・文書の掲示、提示により良好な環境を害すること。

### ●たとえば・・・

- ある研究室では、いつも数人の学生が集まり、大声で卑猥な話をしている。他の学生はこのようなことを聞かされるのが嫌で、研究室を利用する時にはいつも苦痛に感じている。
- 先輩の告白を断ったが、先輩から執拗にメールや電話の連絡があり、困っている。
- 2人で飲みに行こうと誘われたが、断ると、翌日から相手の態度が豹変した。

## アカデミック・ハラスメント

### 【定義】

アカデミック・ハラスメントとは、教育・研究上の優越した地位にあるものが、その地位や職務権限を濫用して、学生等(本学で就学するすべての者をいう。)又は教職員に対して不適切かつ不当な言動を行い、これによって相手が就学、教育、研究、就労及び職務遂行に関して不利益・損害を被ることをいいます。

### ●たとえば・・・

- 教員が指導の際に、学生の能力や人格を否定するような発言を繰り返したり、長時間にわたって威圧的な説教をする。
- 研究室に早朝から深夜までいることや、泊まりでの実験を強制し、休日を一切とらせない。
- 「論文を通さない」「卒業させない」と毎日のように学生に言い、学生がストレスで体調を崩してしまった。



**【定義】**

パワー・ハラスメントとは、職務遂行上において優位な立場にある者が、その地位や職務権限を濫用して、本学の構成員等に対して不適切かつ不当な言動を行い、これによって相手が就労及び職務遂行に関して不利益・損害を被ることをいいます。

●たとえば・・・

- 多数の者がいるところで罵倒する。
- 意図的に必要な情報を与えない。
- 不正・違法行為を強要する。

このように、権限を利用した不適切な言動により相手の意欲を低下させたり、環境を悪化させることはハラスメントに該当すると考えられます。

🌸ハラスメントをなくすために.....

**ハラスメントを受けてしまったら**

- 不快であるという意思表示をしましょう。
- その場から離れましょう。
- 上に述べたような行為ができなかったとしても、不快な気持ちは大切にしましょう。そして、心の中にため込まずに書き出してみてください（記録は迅速な解決につながります）。
- 信頼できる人に相談してください（友人、教員など）。
- 相談センターを利用してください。

**ハラスメントを受けている人から相談を受けたら**

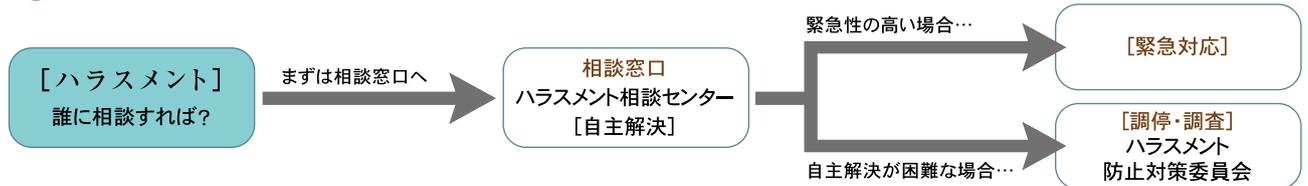
- 話をよく聞いてあげてください。
- 相談センターに行くことを勧めてあげてください。
- 相談センターを利用してください（第3者からの相談も受け付けています）。



**加害者にならないために**

- 相手の意思を尊重し、相手が不快に感じる言動は繰り返さないようにしましょう。
- 自分は気に留めないようなことでも、人によって受け取り方は異なります。自分の持つ力や優位な立場にいるということ意識しましょう。
- 感じた事を素直に言い合える良好な関係・環境をつくることを心がけましょう。
- 自分の言動は、自分や家族がもし同じことをされても平気か、また、自分の家族かそばにいても同じことができるか考えてみましょう。

🌸相談の流れ.....



**面接**

- 相談センターでは、専門の知識を持った相談員が面接し、一緒に解決方法を考えます。
- 相談員には守秘義務があります。安心してお話しください。

**緊急対応**

- 相談者のご理解を得た上で、関係部局長などと協議し、環境調整を行います。

**申立て**

- ハラスメント防止対策委員会へ申し立てを行うお手伝いをします。申し立てにより、
- 相手側との話し合いの場が用意できます。
- 処分手続きをとる道が開けます。

**【名古屋大学 ハラスメント相談センター】**

- 開室時間は月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00です。
- 電話・FAX・Eメールによる相談の受け付けをします。

**名古屋大学 ハラスメント相談センター**

〒464-8601 名古屋千種区不老町 工学部7号館B棟2階  
TEL/052-789-5806 FAX/052-789-5968  
E-mail/h-help@adm.nagoya-u.ac.jp http://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp

- 鶴舞分室：毎週火曜日（祝日を除く）開室中
  - 大幸分室：第2・第4木曜日（祝日を除く）開室中
- 詳しくは、HPをご確認ください。



※地下鉄「名古屋大学」駅3番出口 徒歩約3分

# 企画・学務部の窓

## 全学教育科目の授業評価アンケートについて

教養教育院 評価専門委員会委員長 西川 智之

教養教育院では、前期と後期それぞれの学期末に、開講された全学教育科目の授業について、受講生を対象にアンケート調査を行っています。アンケートの設問は全科目共通の8つの設問と、各科目独自に設定されたいくつかの設問とからなっています。アンケートの結果につきましては、教養教育院のHP (<http://www.ilas.nagoya-u.ac.jp/inner/>)に掲載されますので、そちらをご覧くださいと思いますが、ここではほんの少しだけ紹介します。

### 問4 この授業を通して知的な関心、学習の手がかり、もしくは達成感が得られましたか。(学習の満足度)

①あてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④あてはまらない

下の表は、この設問の科目全体のアンケート結果を経年で比較したものです。平成10年には、①・②合わせた肯定的な評価が52.4%と、かろうじて過半数を上回る程度だったのが、年々改善され、昨年度の平成25年度には過去最高の84.7%にまで達しています。

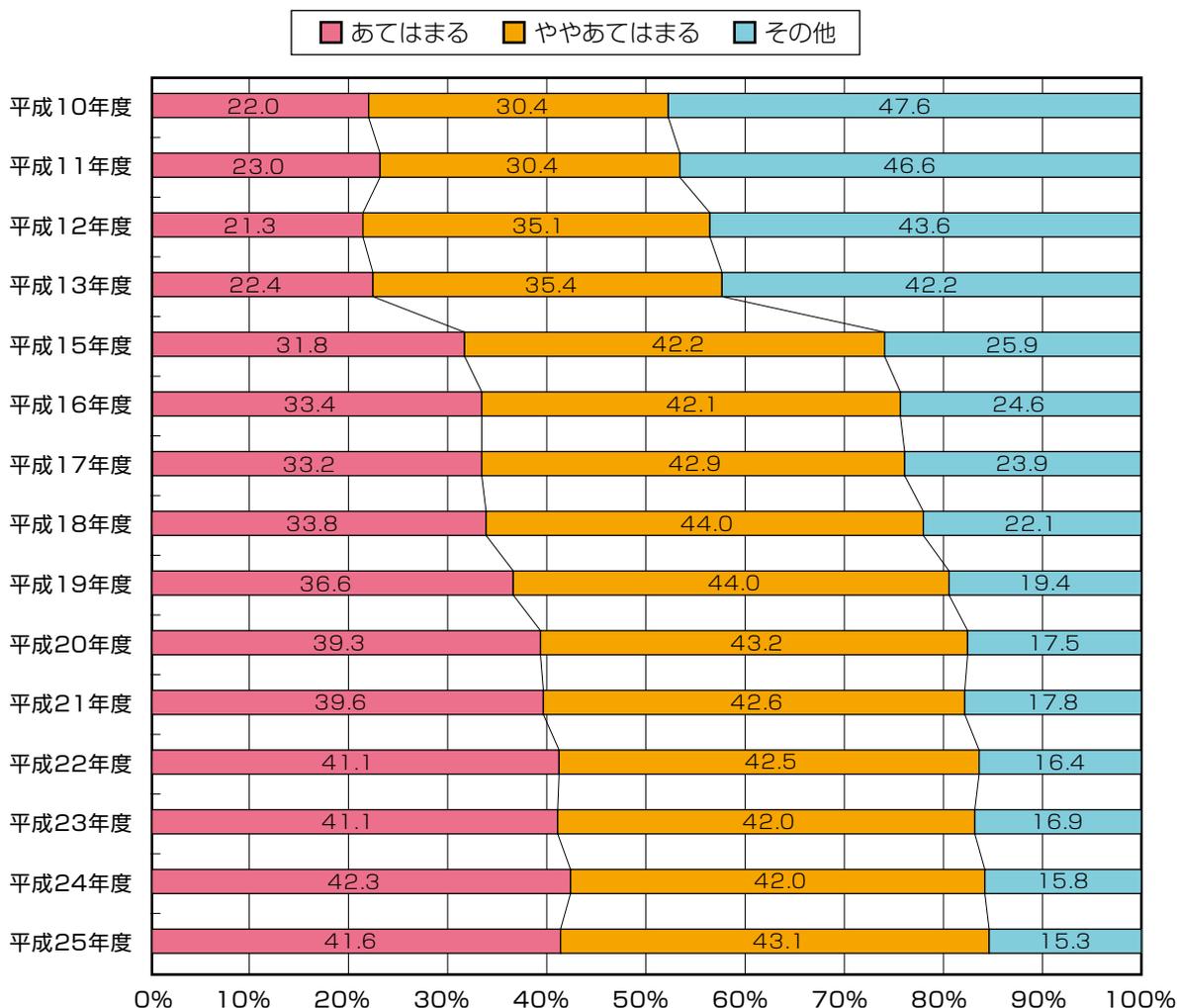
誌面の関係上、ここではグラフを掲載することはできませんが、「問2 この授業に意欲的・自発的に取り組むことができましたか」という質問に対する肯定的な評価も、問4と相関的な形で増加を続け、科目全体の数字が昨年度・一昨年度と85%に達しました。

このように、学生自らが授業に積極的に取り組む姿勢を引き出すことが、学習の満足度・達成感にもつながっていることが分かります。

①授業内容、教育方法の改善、②授業環境の改善、③カリキュラムの改善、④受講生の自覚の喚起の4つの目的を掲げて本授業アンケートはスタートしましたが、問4あるいは問2の結果を見ても、教員・学生双方の意識が高まり、より良い授業が実現されていることが分かります。

このように、本アンケート調査は学生のみさんの意識を知るためだけでなく、授業改善のための貴重なデータとなっております。今後とも調査へのご協力をお願いします。

図A-4-2 回答の内訳 (年間)



# クラブ活動

## 応援団



名古屋大学応援団は『全学の高揚』、名大生がより良い学生生活を送ることができるような、活気ある大学としての雰囲気作りを目標に活動しています。メインの活動は体育会クラブの試合を応援することですが、それ以外にも演舞会で演舞を披露したり、各クラブの壮行にエールを送らせて頂いたりもしています。夏の七大戦期間中は、一週間、主管校にて全国七大学の応援団と合宿し、演舞会や応援合戦を繰り広げます。勿論、全国各地に楽しい友人が出来ます。

応援依頼、演舞依頼、入団希望、いつでも歓迎です。是非、「名古屋大学応援団」で検索を!

## 人力飛行機製作サークルAirCraft

私たちはキャンパスのはずれにある作業場で人力飛行機を作っています。人力飛行機というのは人の力のみで飛ぶ飛行機のことです。自転車のようにペダルを漕いでプロペラを回しています。パーツはほとんどが自作であり、サークルとは言え人を乗せるものである以上、安全であるために設計段階で強度を計算し、また十分な強度を持って制作できているかの試験も行います。設計から制作、試験飛行まで、ものをつくって動かす組織の流れを経験することができます。作業場には常に人がいて、制作はもちろん雑談や料理、ゲーム、趣味の工作をするなど自由に過ごしています。近年では一年の活動の締めくりに大会等に出場しており、鳥人間コンテスト2014では、タイムトライアル部門で優勝を成し遂げることができました。HPやYou Tubeに試験飛行動画を掲載しているのでぜひご覧になってください。



## 伝言板(1)

### 全学教育棟サブラボについて

教養教育院

全学教育棟サブラボ(A, B)は、情報メディア教育センターが学内各所に設置したサテライトラボの一つで、全学教育棟の本館中央棟2階に設置されています。サブラボのパソコンから情報メディア教育システムを利用することができます。

#### ○設備

##### ◆ サブラボA

学生用パソコン104台(うち車椅子用2台)、教員用パソコン1台、プリンタ1台

##### ◆ サブラボB

学生用パソコン28台、教員用パソコン1台、プリンタ1台

#### ○開放期間

授業期間内(土曜・日曜・祝日、名大祭、年末年始、入学試験前日及び当日等は閉室)※夏季・冬季休業中の開放は、別途お知らせします。

#### ○開放時間

講義を除く月曜日～金曜日午前8時45分～午後7時30分※午後4時30分から午後7時30分まではサービススタッフが在室します。

#### ○その他

全学教育棟本館では講義室はもとより、学生ホール、セミナーラウンジ等において無線LANを使用することができますので、各自が持参したパソコンにより、情報メディア教育センターを経由してインターネットに接続が可能です。

### 教養教育院のホームページについて

教養教育院

教養教育院ではホームページを公開しています。全学教育科目の履修登録等に関する情報を「お知らせ」に随時掲載していますので、十分注意してください。また、「学内専用」(学内からのみアクセス可)では、授業アンケート結果を閲覧できます。

教養教育院のホームページ <http://www.ilas.nagoya-u.ac.jp>

### 授業料免除申請手続きについて

企画・学務部学生支援課

経済的理由により授業料の納入が困難で、かつ、学業優秀と認められる場合又は、特別な事情(風水害等の災害を受けた場合等)により授業料の納入が著しく困難であると認められる場合は、納入すべき授業料の全学または半額が免除されることがあります。

この制度の適用を受けるためには、授業料免除申請が必要となり、申請手続きは、原則として年1回の前期分・後期分同時申請で行っています。申請に関する手続き時期等の詳細については、各学部・研究科及び教養教育院に掲示でお知らせしますので、十分注意してください。

### 平成27年度日本学生支援機構奨学生の募集について

企画・学務部学生支援課

日本学生支援機構の奨学生の募集については、春(4月初旬)に掲示等でお知らせします。奨学金貸与希望者は、所属学部・研究科及び教養教育院の掲示等に十分注意してください。

### 平成27年度民間奨学財団奨学生等の募集について

企画・学務部学生支援課

民間奨学財団および地方公共団体の奨学金募集は、本学のホームページ <http://www.nagoya-u.ac.jp> (トップページ→教育/キャンパスライフ→各種免除制度・奨学支援→民間奨学財団奨学金・地方公共団体奨学金)で随時お知らせします。

募集は、前年度末から始まり、4月～5月に集中しています。学部が指定されるものもありますので、詳しくは各学部の掲示板に注意してください。

# 災害対策

## 室内の安全対策

災害対策というと、災害発生時の避難行動や持ち出し品、食料などの準備が思い浮かぶことでしょう。しかし、最も危険なのは災害が発生したその時です。特に地震災害では、突然のひどい揺れに対して身を守るために、事前に建物や室内の安全対策を行っておくことが必須になります。

### ◆ 建物の安全確保

平成7年阪神淡路大震災では、早朝に都市の直下で大地震がおこったため、倒壊した家屋や室内の家具などにより多くの死者・けが人を出しました。私たちは建物内で過ごす時間が長く、特に就寝時は長時間にわたって無防備になります。建物については、より新しく耐震性の高い建物を選び、古い家は耐震補強が必要です。一方、室内の安全確保は、家具の固定や配置の工夫など、住む人の配慮が大切になります。

### ◆ 家具の危険性

何も対策をしない家具は震度4くらいから被害が起こり、震度6強を超えるとほとんどの家具が転倒してしまいます。重く大きな家具、壊れやすいガラス、熱い調理器具などは被害を大きくする要因となります。寝ている人を直撃したり、子供やお年寄りの過ごす場所にあったり、倒れると避難経路をふさぐような家具には特に注意します。同じ地震でも、建物は上階ほど揺れが大きくなることも忘れてはいけません。さらに、室内の被害により避難や救助が遅れると、余震の危険が増し、津波や火災に巻き込まれる可能性もでてきます。

### ◆ 家具安全対策の基本

確実な固定のためには、壁や床の構造と、家具の重さなどに注意する必要があります。壁や天井の薄い板の部分ではネジは簡単に抜けてしまいますので、裏側に棧（角材など）がある場所に止めます。上下に重なった家具は1つにつなぎます。天井に突っ張る棒は、天井の強度が高いところを選び、家具の後ろ側（壁側）で支えます。不十分な固定では、かえって被害を大きくすることもありますので、専門家に依頼することも検討しましょう。また、万一、倒れたときにも被害を減らすよう、家具の配置にも注意し、ガラスの破損防止、棚の中の本などの落下防止、重いものは下の段に入れるなど使い方の工夫も考えましょう。

### ◆ 研究室の安全

大学の研究室では危険な薬品や大量の書籍などがあり、室内の安全対策は必須です。また貴重な研究資産や研究環境を守るためにも、揺れに備えた対策は重要になります。このために「名古屋大学家具安全対策ガイドライン」が定められ、具体的な対策方法も示されています。

詳しくは災害対策室ホームページをご覧ください。 <http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/>



## 伝言板 (2)

### 自転車の盗難防止・走行上の注意について

企画・学務部学務課

学内において、自転車盗難の犯罪が増加しています。駐輪する際は短時間であっても必ず施錠をし、鍵も二重ロック（ツーロック）にしてください。自転車窃盗犯の約70%がツーロックされている自転車は盗まないとされています。

なお、当然のことですが、他人の自転車を無断で使用する行為は犯罪行為です。自転車の窃盗は、刑法第235条の「窃盗罪」であり、10年以下の懲役・50万円以下の罰金が科せられます。警察に検挙された場合、必ず書類送検され、さらに、本学からは学則に基づき懲戒処分が課せられることがあります。絶対に行わないでください。

また、自転車走行上の注意として、東山キャンパス周辺は、坂の多い地形ですので、特に下り坂でのスピードの出し過ぎや一時停止の無視等により、歩行者や他の車両との事故を起こさないよう、十分に注意してください。たとえ自転車でも、歩行者に接触すると命にも関わる大事故につながりかねません。周囲に配慮した、優しい走行を心がけてください。

### ゴミ出しマナーはルールを守って

企画・学務部学務課

名古屋市では、各家庭から排出されるゴミは、種類毎に分別し、種類毎に指定された曜日・場所に出すことになっています。

名古屋市内で単身で下宿生活を送っている学生は、地域の一員としてこのゴミ出しルールに従い、ルールとマナーを守ってゴミを出すようにしてください。

分別していないゴミは、処理できず放置される原因にもなります。

ゴミの出し方（種類の分け方）が判らないときは、各区の環境事業所、又は町内会の保健委員の方に尋ねるようにしてください。

なお、学内に家庭ごみや粗大ごみを持ち込んで投棄することは、不法投棄ですので絶対行わないようにしてください。本学では、不法投棄を発見した場合、警察への通報などの対応を取っています。

### メールアドレス登録についてのお願い

企画・学務部学務課

本学では、災害時の連絡を含め、大学からの緊急・重要な連絡に電子メールを活用することとしました。

緊急時の連絡を徹底するためには、全構成員の登録が必要となりますので、趣旨・使用目的をご理解いただき、名古屋大学ポータル(MyNU)よりメールアドレスを入力してください。なお、すでにメールアドレスを登録された方は、登録されたメールアドレスに誤りがないか確認いただき、メールアドレスの変更があった場合には、再度入力をお願いします。

【※登録されたメールアドレスの使用目的】

・災害発生時の安否確認に関する連絡

・大学の管理・運営等に係る緊急・重要事項の連絡

・学務に関する重要事項の連絡

・その他、本学がメールにより提供する各種サービス（希望者のみ）